

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	人間ドック・住民健診受診者における高尿酸血症と心血管病危険因子の 関連についての解析
当院の研究責任者 (所属)	琉球大学病院血液浄化療法部 准教授 古波蔵 健太郎
本研究の目的	目的：本研究は、沖縄県総合保健協会人間ドック及び住民健診受診者にお ける高尿酸血症と心血管病危険因子、臓器障害との関連を検討し、高尿酸 血症の意義を明らかにする事を目的としています。
研究実施期間	実施許可日から 2026 年 3 月 31 日
調査データ(該当期間)	住民健診 2003 年度、2006 年度、2010 年度の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま 沖縄県総合保健協会人間ドック・住民健診 2003 年度、2006 年度、2010 年度の受診者 ●利用する試料・情報 1.年齢、2.性別、3.身長、4.体重、5.飲酒歴、6.喫煙歴、7.治療歴、8.血 圧、9.脈拍、10.脂質、11.腎機能 (Cr、BUN)、12.蛋白尿、13.尿酸、 14.CRP、15.腹囲、16.内服薬情報、17.脈波検査 (ABI、PWV)、18.頸動脈 血管超音波検査 (IMT、プラークスコア)、19.糖尿病 (HbA1c、血糖)、 20.心電図 (ミネソタコード)、21.腹部超音波 (脂肪肝の有無) (これらの うち施行済みの項目のみで検討する)
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	琉球大学 (第 3 内科) へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセス できない状態で行います。対応表は、沖縄県総合保健協会の責任者が保 管・管理します
試料・情報の二次利用	本研究で得た研究を別研究で利用する可能性があります、その場合は、 改めて倫理審査委員会に審査申請を行います。

個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	電話：098-895-3331（内線：1380） 担当者：古波蔵 健太郎
備考	ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、上記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし解析・発表後は研究対象から除外することはできません。